一目次一

- 1. Intel(R) PROSet のアップデートインストールについて
- 1.1. Intel(R) PROSet のアップデート
- 1.2. Intel(R) PROSet の新規インストール
- 1.3. Intel(R) PROSet バージョン確認方法
- 2. オンボード LAN および増設 LAN ボードの LAN ドライバのアップデートインストールについて
- 2.1. オンボード LAN ドライバの新規インストールおよびアップデート
- 2.2. 増設 LAN ボードの LAN ドライバのアップデート
- 2.3. 増設 LAN ボードの LAN ドライバの新規インストール
- 付録. 「ユーザーズガイド」および「ソフトウェアガイド」の訂正箇所

1. Intel(R) PROSet のアップデートインストールについて

既に、旧バージョン(バージョン 8.2.0.0)をインストール済の場合は、「1.1. Intel(R) PROSet の アップデート」、新規にインストールの場合は、「1.2. Intel(R) PROSet の新規インストール」を実施 してください。

既にバージョン 8.4.0.0 にアップデート済みの場合は、本手順を実施する必要はございません。 Intel(R) PROSet のバージョンの確認方法は、「1.3. バージョン確認方法」に記載しております。 最新バージョンの場合は本手順を実施する必要はございません。

<u>1.1. Intel(R) PROSet のアップデート</u>

(1) Intel(R) PROSet の旧バージョン(バージョン 8.2.0.0) については、削除(アンインストール) してください。

Intel(R) PROSet の設定タブにてデフォルトより変更がある場合は旧バージョンを削除する前に 設定値をメモするなどお願い申し上げます。

- (2) 旧バージョンをアンインストール後、システム装置を再起動してください。
- Intel(R) PROSet のインストール方法は「1.2. Intel(R) PROSet の新規インストール」を参照 願います。

1.2. Intel(R) PROSet の新規インストール

- (1) システム装置の電源を入れ、Windows を起動し、「Administrator」でログオンします。
- (2) CDドライブに『SystemInstaller』CD-ROM を入れます。
- (3) [スタート] [ファイル名を指定して実行]をクリックします。[ファイル名を指定して実行]が表示されます。
- (4)「d:¥OPTION¥X86_INTEL¥APPS¥PROSet¥WIN2K¥PROSet.exe」と入力して[OK]ボタンをクリックします。

*d:はCDドライブ名

セットアッププログラムが起動し、セットアップが開始されます。

(5) [次へ]ボタンをクリックします。

[使用許諾契約]が表示されます。

- (6)使用許諾契約の内容を確認し、「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックをして、 [次へ]ボタンをクリックします。[セットアップタイプ]が表示されます。
- (7)「標準」にチェックをして、[次へ]ボタンをクリックします。

[プログラムをインストールする準備ができました]が表示されます。

(8) [インストール]ボタンをクリックします。

インストールが始まり、[InstallShield ウィザードを完了しました]が表示されます。

- (9) [完了]ボタンをクリックします。
- (10) システム装置を再起動します。

<u>1.3.</u> Intel(R) PROSet バージョン確認方法

(1) Intel(R) PROSet 起動中の画面より[ヘルプ]-[バージョン情報]をクリックします。

(2)「バージョン」を確認します。

バージョンが[8.4.0.0]ならば正常にインストールしています。

バージョンが[8.4.0.0]以外ならば、再度インストールを行ってください。

2. オンボード LAN および増設 LAN ボードの LAN ドライバのアップデートインストールについて

オンボード LAN の新規インストールおよびアップデートについては「2.1. オンボード LAN ドライバの 新規インストールおよびアップデート」、増設 LAN ボードの LAN ドライバのアップデートについては 「2.2. 増設 LAN ボードの LAN ドライバのアップデート」、増設 LAN ボードの LAN ドライバの新規 インストールについては「2.3. 増設 LAN ボードの LAN ドライバの新規インストール」を実施して ください。

オンボード LAN および増設 LAN ボードの LAN ドライバのバージョン確認方法は、各手順内の 「・バージョン確認方法」に記載しております。最新バージョンの場合は本手順を実施する必要は ございません。

2.1. オンボード LAN ドライバの新規インストールおよびアップデート

OS を『System Installer』でセットアップ、『セットアップ CD』でセットアップした場合とも同じ手順で オンボード LAN ドライバを新規インストールあるいはアップデートします。

- (1) システム装置の電源を入れ、Windows を起動し、「Administrator」でログオンします。
- (2) CDドライブに『SystemInstaller』CD-ROM を入れます。
- (3) [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を選びます。

[コントロールパネル]が表示されます。

(4) [システム]アイコンをダブルクリックします。

[システムのプロパティ]が表示されます。

- (5) [ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。[デバイスマネージャ]が表示されます。
- (6) ドライバを更新するネットワークアダプタ(Intel(R) PRO/1000 MT Network Connection)を ダブルクリックします。デバイスのプロパティが表示されます。
- (7) [ドライバ]タブの[ドライバの更新]ボタンをクリックします。[デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始]が表示されます。
- (8) [次へ]ボタンをクリックします。

[ハードウェアデバイスドライバのインストール]が表示されます。

- (9) [デバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。[ドライバファイルの特定]が表示されます。
- (10) [場所を指定]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。
 [デバイスドライバのアップグレードウィザード]が表示されます。
- (11) [製造元のファイルのコピー元]に次のように入力して[OK]ボタンをクリックします。

d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO1000¥WIN2K

*d:はCDドライブ名

[ドライバファイルの検索]が表示されます。

- (12) [次へ]ボタンをクリックします。 ファイルのコピーが開始され、終了すると[デバイスドライバのアップグレードウィザードの完了]が 表示されます。
- (13) [完了]ボタンをクリックします。デバイスのプロパティに戻ります。
- (14) [閉じる]ボタンをクリックします。[デバイスマネージャ]に戻ります。
- (15) ドライバの更新をしていないオンボード LAN のネットワークアダプタ(Intel(R) PRO/1000 MT Network Connection)が残っている場合は手順(6)~(14)をネットワークアダプタごとに 繰り返します。
- (16) 再起動が必要な場合は画面指示に従って再起動をお願いします。
- ・バージョン確認方法

LANドライバがインストールされたか以下の手順で確認します。

- (1) システム装置の電源を入れ、Windowsを起動します。
- (2) [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を選びます。

[コントロールパネル]が表示されます。

(3) [システム]アイコンをダブルクリックします。

[システムのプロパティ]が表示されます。

- (4) [ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。[デバイスマネージャ]が表示されます。
- (5) ドライバを更新したネットワークアダプタ(Intel(R) PRO/1000 MT Network Connection)を ダブルクリックします。

デバイスのプロパティが表示されます。

(6) [ドライバ]タブの[バージョン]を確認します。 バージョンが[7.4.19.0]ならば、正常にインストールしています。 バージョンが[7.4.19.0]以外ならば、再度インストールを行ってください。

【制限】

ごくまれに LAN ドライバのインストールが完了しても、正常にインストールされていない (デバイスマネージャの LAN デバイス アイコンが「!」表示となる)ことがあります。 この場合、最初から再度インストールを行ってください。

【補足】

LAN の回線速度は、標準で「オートネゴシエーション最適速度」に設定されています。

HUBとの接続が正常にできない場合は、HUBと同じ回線速度(10Mbps または 100Mbps)に 設定してください。

アダプタの設定は、[Intel(R) PROSet]をインストール後、[コントロールパネル]の

[有線用 Intel(R) PROSet]で変更します。

[有線用 Intel(R) PROSet]を起動後、対象となる LAN アダプタを選択し、[速度]タブで回線速度を 設定できます。

2.2. 増設 LAN ボードの LAN ドライバのアップデート

Windows 2000 Server (Advanced Server を含む)ですでに増設 LAN ボードを使用しているとき、

Windows2000 Server 用ネットワークドライバをアップデートする必要があります。

増設 LAN ボードの LAN ドライバは『SystemInstaller』CD-ROM の次の場所にあるものを

ご使用ください。(CD-ROMドライブが d:の場合)

- ・LAN ボード(CN7540/CN7541/CN7620): d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO1000¥WIN2K
- ・LAN ボード(CN7240/CN7241): d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO100¥WIN2K

(1) 管理者権限を持つユーザ(Administrator 等)でログオンします。

(2) [コントロールパネル]の[システム]をダブルクリックし、システムプロパティ画面で
 [ハードウェア]タブをクリックします。次に、システムプロパティ(ハードウェア)画面で
 [デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

[ネットワークアダプタ]の下にある[増設 LAN ボード]をダブルクリックします。

- (3) [ドライバ]タブで[ドライバの更新]をクリックします。
- (4) [デバイスドライバのアップグレードウィザードの開始]画面が表示されるので[次へ]を クリックします。

[ハードウェアデバイスドライバのインストール]が表示されます。

ハードウェアデバイスドライバのインストール画面で[デバイスに最適なドライバを検索する]を 選択(●マーク)し、[次へ]をクリックします。

- (5) ドライバファイルの特定画面で[場所を指定]のみを選択(レマーク)し、[次へ]をクリックします。
- (6) デバイスドライバのアップグレードウィザード画面で、「HA8000 System Installer」を CD-ROM ドライブに入れ、製造元のファイルのコピー元に下記の入力を行い[OK]を クリックします。(CD-ROMドライブが d:の場合)

- ・LAN ボード(CN7540/CN7541/CN7620): d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO1000¥WIN2K
- ・LANボード(CN7240/CN7241): d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO100¥WIN2K
- (7) [ドライバファイルの検索]が表示されるので[次へ]をクリックします。

続いてデバイスドライバのアップグレードウィザードの完了画面で[完了]をクリックします。

(8) プロパティ画面に戻るので[閉じる]をクリックします。次に、デバイスマネージャ画面に戻るので、 まだ、デバイスドライバの更新をしていないデバイスは手順(2)~(7)を行ってください。

[ネットワークアダプタ]の下に搭載枚数分の増設 LAN ボードがあることを確認して閉じます。

•CN7540,CN7541

「Intel(R) 82544 GC Based Network Connection」又は

[Intel(R) PRO/1000XT Network Connection]

- •CN7620 「Intel(R) PRO/1000 F Server Adapter」
- •CN7240,CN7241

[Intel(R) PRO/100+Server Adapter (PILA8470B)]

- (9) IP アドレスの設定値を確認します。IP アドレスの設定は初期値が「自動的に取得する」設定に なります。固定値の IP アドレスを使用する場合は、IP アドレスの設定を変更する必要があります。 また IP アドレスの設定値を変更した後、LAN ケーブルが HUB などの接続相手と接続されている ことを確認し、システム装置を再起動してください。
- (10) 再起動が必要な場合は画面指示に従って再起動をお願いします。

・バージョン確認方法

LANドライバがアップデートされたか以下の手順で確認します。

- (1) システム装置の電源を入れ、Windowsを起動します。
- (2) [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]を選びます。 [コントロールパネル]が表示されます。
- (3) [システム]アイコンをダブルクリックします。[システムのプロパティ]が表示されます。
- (4) [ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。[デバイスマネージャ]が表示されます。
- (5)ドライバを更新したネットワークアダプタをダブルクリックします。デバイスのプロパティが表示されます。
- (6) [ドライバ]タブの[バージョン]を確認します。

•CN7540,CN7541, CN7620

バージョンが[7.4.19.0]ならば、正常にアップデートしています。

バージョンが[7.4.19.0]以外ならば、再度アップデートを行ってください。 ・CN7240.CN7241

バージョンが[7.1.12.0]ならば、正常にアップデートしています。

バージョンが[7.1.12.0]以外ならば、再度アップデートを行ってください。

【制限】

ごくまれに LAN ドライバのインストールが完了しても、正常にインストールされていない (デバイスマネージャの LAN デバイス アイコンが「!」表示となる)ことがあります。 この場合、最初から再度インストールを行ってください。

【補足】

本アダプタの初期設定は、10Mbps/100Mbps/1000Mbps あるいは 10Mbps/100Mbps の 通信速度を自動で認識させる設定となっています。ネットワークの環境によっては、通信速度が 正常に自動認識できない場合があります。その場合には、下記の手順に従って通信速度を 固定に設定してください。

- (1) [コントロールパネル]の[Intel(R) PROSet]をダブルクリックします。
- (2) Intel(R) PROSet 画面で、設定を変更するボードをクリックして反転表示させ、[速度]タグをクリックして設定画面を表示させます。
- (3) 次に任意の設定速度を選択し設定後[OK]をクリックします。
- (4) システム装置の再起動を行います。

Intel(R) PROSet は、Windows 2000 では別途インストールする必要があります。

「1. Intel(R) PROSet のアップデートインストールについて」をご参照の上、Intel(R) PROSet を インストールしていただきますようお願い申し上げます。

[速度]以外の項目は設定を変更しないでください。

【補足】

LAN の回線速度は、標準で「オートネゴシエーション最適速度」に設定されています。

HUBとの接続が正常にできない場合は、HUBと同じ回線速度(10Mbps または 100Mbps)に 設定してください。

LAN ボードの設定は、[Intel(R) PROSet]をインストール後、[コントロールパネル]の

[有線用 Intel(R) PROSet]で変更します。

[有線用 Intel(R) PROSet]を起動後、対象となる LAN ボードを選択し、[速度]タブで回線速度を 設定できます。

【補足】

[コントロールパネル]の[ネットワークとダイアルアップ接続]をダブルクリックし、

「ローカルエリア接続」のプロパティで、ネットワークプロトコル(TCP/IP)のプロパティを選択すると

IP アドレスが変更できます。また、「構成」ボタンをクリックすると LAN ボードの搭載場所が 確認できます。

本ボードを複数枚実装した場合、各ボードの IP アドレスは異なるネットワーク ID(サブネットマスク でマスクされた部分)を設定してください。

同一ネットワーク ID を設定するとシステム装置が不安定となることがあります。

2.3. 増設 LAN ボードの LAN ドライバの新規インストール

ダブルクリックします。

Windows 2000 Server (Advanced Server を含む) で増設 LAN ボードを使用するとき、Windows 2000 Server 用ネットワークドライバをインストールします。ここでは、Windows 2000Server が既にインストールされているとしてドライバの組み込み手順を説明します。 増設 LAN ボードの LAN ドライバは『SystemInstaller』CD-ROM の次の場所にあるものをご使用ください。(CD-ROM ドライブが d:の場合)

- ・LAN ボード(CN7540/CN7541/CN7620): d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO1000¥WIN2K
- ・LANボード(CN7240/CN7241): d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO100¥WIN2K
- (1) 管理者権限を持つユーザ(Administrator 等)でログオンします。
 ログオン時、Windows 2000 では追加されたハードウェアが自動検出されます。
 ここでは、後でドライバのインストールを行うため、新しいハードウェアの検索ウィザードを
 [キャンセル]します。
- (2) [コントロールパネル]の[システム]をダブルクリックし、システムプロパティ(全般)画面で
 [ハードウェア]タブをクリックします。次に、システムプロパティ(ハードウェア)画面で
 [デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
 [その他のデバイス]または[ネットワークアダプタ]の下にある[!イーサネットコントローラ]を
- (3) イーサネットコントローラのプロパティ画面(全般)で[ドライバの再インストール]をクリックします。
- (4) デバイスドライバのアップグレードウィザード画面が表示されるので[次へ]をクリックします。
 ハードウェアデバイスドライバのインストール画面で[デバイスに最適なドライバを検索する]を
 選択(●マーク)し、[次へ]をクリックします。
- (5) ドライバファイルの特定画面で[場所を指定]のみを選択(レマーク)し、[次へ]をクリックします。
- (6) デバイスドライバのアップグレードウィザード画面で、「HA8000 System Installer」を CD-ROM ドライブに入れ、製造元のファイルのコピー元に下記の入力を行い[OK]を クリックします。(CD-ROMドライブが d:の場合)
 - ・LAN ボード(CN7540/CN7541/CN7620): d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO1000¥WIN2K

- ・LAN ボード(CN7240/CN7241): d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO100¥WIN2K
- (7)「イーサネットコントローラ」が検索されるので[次へ]をクリックします。

続いてデバイスドライバのアップグレードウィザードの完了画面で[完了]をクリックします。

- (8) プロパティ画面に戻るので[閉じる]をクリックします。次に、デバイスマネージャ画面に戻るので、 まだ、デバイスドライバの更新をしていないデバイスは手順(2)~(7)を行ってください。
 - [ネットワークアダプタ]の下に搭載枚数分の増設 LAN ボードがあることを確認して閉じます。
 - •CN7540,CN7541

「Intel(R) 82544 GC Based Network Connection」又は

[Intel(R) PRO/1000XT Network Connection]

•CN7620

[Intel(R) PRO/1000 F Server Adapter]

•CN7240,CN7241

[Intel(R) PRO/100+Server Adapter (PILA8470B)]

- (9) IPアドレスの設定値を確認します。IPアドレスの設定は初期値が「自動的に取得する」設定になります。固定値の IPアドレスを使用する場合は、IPアドレスの設定を変更する必要があります。 また IPアドレスの設定値を変更した後、LANケーブルが HUB などの接続相手と接続されていることを確認し、システム装置を再起動してください。
- (10) 再起動が必要な場合は画面指示に従って再起動をお願いします。

・バージョン確認方法

LANドライバがインストールされたか以下の手順で確認します。

- (1) システム装置の電源を入れ、Windowsを起動します。
- (2) [スタート] [設定] [コントロールパネル]を選びます。 [コントロールパネル]が表示されます。
- (3) [システム]アイコンをダブルクリックします。[システムのプロパティ]が表示されます。
- (4) [ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。[デバイスマネージャ]が表示されます。
- (5) ドライバを更新したネットワークアダプタをダブルクリックします。デバイスのプロパティが表示されます。
- (6) [ドライバ]タブの[バージョン]を確認します。
 - •CN7540,CN7541, CN7620

バージョンが[7.4.19.0]ならば、正常にインストールしています。

バージョンが[7.4.19.0]以外ならば、再度インストールを行ってください。

•CN7240,CN7241

バージョンが[7.1.12.0]ならば、正常にインストールしています。

バージョンが[7.1.12.0]以外ならば、再度インストールを行ってください。

【制限】

ごくまれに LAN ドライバのインストールが完了しても、正常にインストールされていない (デバイスマネージャの LAN デバイス アイコンが「!」表示となる)ことがあります。 この場合、最初から再度インストールを行ってください。

【補足】

本アダプタの初期設定は、10Mbps/100Mbps/1000Mbps あるいは 10Mbps/100Mbps の 通信速度を自動で認識させる設定となっています。ネットワークの環境によっては、通信速度が 正常に自動認識できない場合があります。その場合には、下記の手順に従って通信速度を 固定に設定してください。

- (1) [コントロールパネル]の[Intel(R) PROSet]をダブルクリックします。
- (2) Intel(R) PROSet 画面で、設定を変更するボードをクリックして反転表示させ、

[速度]タグをクリックして設定画面を表示させます。

- (3) 次に任意の設定速度を選択し設定後[OK]をクリックします。
- (4) システム装置の再起動を行います。

Intel(R) PROSet は、Windows 2000 では別途インストールする必要があります。

「1. Intel(R) PROSet のアップデートインストールについて」をご参照の上、Intel(R) PROSet を インストールしていただきますようお願い申し上げます。

[速度]以外の項目は設定を変更しないでください。

【補足】

LAN の回線速度は、標準で「オートネゴシエーション最適速度」に設定されています。

HUBとの接続が正常にできない場合は、HUBと同じ回線速度(10Mbps または 100Mbps)に 設定してください。

LAN ボードの設定は、[Intel(R) PROSet]をインストール後、[コントロールパネル]の

[有線用 Intel(R) PROSet]で変更します。

[有線用 Intel(R) PROSet]を起動後、対象となる LAN ボードを選択し、[速度]タブで回線速度を 設定できます。

【補足】

[コントロールパネル]の[ネットワークとダイアルアップ接続]をダブルクリックし、

「ローカルエリア接続」のプロパティで、ネットワークプロトコル(TCP/IP)のプロパティを選択すると IPアドレスが変更できます。また、「構成」ボタンをクリックするとLANボードの搭載場所が 確認できます。

本ボードを複数枚実装した場合、各ボードの IP アドレスは異なるネットワーク ID (サブネットマスクで マスクされた部分)を設定してください。

同一ネットワーク ID を設定するとシステム装置が不安定となることがあります。

付録. 「ユーザーズガイド」および「ソフトウェアガイド」の訂正箇所

本制限解除に伴い、「ユーザーズガイド」および「ソフトウェアガイド」を次のとおり訂正させていただきます。マニュアルを参照される場合はご参照くださいますようお願い申し上げます。

■ユーザーズガイド(110GC/110HC モデル)

 『110GC/110HC』「1 システム装置のセットアップ」「プレインストールモデルのセットアップ」「Windows 2000 の 場合」(P.36)



■ソフトウェアガイド

・ 「3 Windows 2000 編」「付属ソフトウェアの使いかた」「Intel PROSet」「Intel PROSet のインストール」(P.153)

誤	
	4
	^r d:¥UTILITY¥X86_INTEL(R)_LANTOOL¥APPS¥PROSET¥WIN2K¥PROSet.ex
	<u>見」</u> と入力して「OK」ボタンをクリックします。
	* d: は CD/DVD ドライブ名
	セットアッププログラムが起動し、セットアップが開始されます。
	•••
<u> </u>	
	4 <u>次のように入力して</u> [OK]ボタンをクリックします。
	<u>70xC、110DC/110EC、130xC、270xC モデルの場合:</u>
	d:¥UTILITY¥X86_INTEL_LANTOOL¥APPS¥PROSET¥WIN2K¥PROSet.exe
	<u>110GC/110HC モデルの場合:</u>
	d:¥OPTION¥X86_INTEL¥APPS¥PROSet¥WIN2K¥PROSet.exe
	* d: は CD/DVD ドライブ名
	セットアッププログラムが起動し、セットアップが開始されます。
	• • •

・「3 Windows 2000 編」「Windows 2000 Server のセットアップ」「Windows 2000 セットアップの流れ」(P.166)



 「3 Windows 2000 編」「Windows 2000 Server のセットアップ」「Windows 2000 セットアップの詳細」「LANドライバ」 (P.187)

 □ LAN ドライバ
『セットアップ CD』のみでセットアップを行った場合、次の手順で LAN ドライバをイ ンストールしてください。なお、増設 LAN ボードのドライバについては増設 LAN ボー ドのマニュアルをご参照ください。
1 システム装置の電源を入れ、Windows を起動し、「Administrator」でログオンします。
・・・ 11 [製造元のファイルのコピー元]に次のように入力して[OK]ボタンをクリック します。
d:¥WIN2K¥LAN¥E100X_01
* d は CD/DVD ドライブ名
[ドライバファイルの検索]が表示されます。
<u> </u>
『セットアップ CD』のみでセットアップを行った場合、次の手順で LAN ドライバをイ ンストールしてください。なお、増設 LAN ボードのドライバについては増設 LAN ボー ドのマニュアルをご参照ください。 <u>110GC/110HC モデルは、プレインストールモデルの場合および「SystemInstaller」か</u> らセットアップを行った場合にもインストールしてください。
110GC/110HCモデルにおいて増設LANボードを搭載している場合、ドライバは『SystemInstaller』CD-ROMの次の場所にあるものをご使用ください。
LANボード(CN7540/CN7541/CN7620): d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO1000¥WIN2K LANボード(CN7240/CN7241): d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO100¥WIN2K
1 システム装置の電源を入れ、Windows を起動し、「Administrator」でログオン します。
11 [製造元のファイルのコピー元]に次のように入力して[OK]ボタンをクリック します。
<u>70xC、110DC/110EC、130xC、270xC モデルの場合:d:¥WIN2K¥LAN¥E100</u> X_01 <u>110GC/110HC モデルの場合:d:¥OPTION¥X86_INTEL¥PRO1000¥WIN2K</u>
* d は CD/DVD ドライブ名
[ドライバファイルの検索]が表示されます。